
悪払い(エピソード一葉)

アジマス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

悪払い（エピソード一葉）

【Nコード】

N8395D

【作者名】

アジマス

【あらすじ】

人を襲う妖怪と魔物そんな異形達を私は狩り続けたいでも…転校先で…あんな人を…好きになっちゃうなんて…悪払いシリーズ人気が出たら続編予定

私と転校

ここは日本、島国では1番発展しているだろう

だけどこの国には悪魂が蔓延してるんだ

悪魂が強い所には妖怪や魔物が集まる

昔の文明はそれを倒す術を持っていた

でも、こんな腑抜けた国には異形を倒せる人間は少ない

その少ない人間達の中でもっとも有名な一家、平安から天皇に使えて戦って来た暗殺一族

三柳家の長女だった……

「はあ……大丈夫かなあ……今更転校なんて……」

一葉は家の命令により、隣の県の高校に転校となった

しかも超一流の進学校

でも……あそこは凄く悪魂が集まって妖怪や魔物の巣になってる

……大丈夫なのだろうか？

私はチリンチリンなる自転車漕ぎながら高校に向かっていった

その高校に着いてから……私はあんぐりと口を開けた

「なんなんですか……ここは……」

生徒達が妖怪を倒して勝どきをあげていた

妖怪はぬらりひょんと呼ばれる元神

あれ、本気だせば津波とか起こせるのにそれを倒した

「アハハ……はあ……」

私は渴いた笑い声をあげると職員室に向かう

「やーやー……待ってたよ！一葉さん！」

クラス担任を呼び出してみたがそれは凄く綺麗な人だった
斬馬刀持ってる事を除けば

「私は草薙ヒカリ！貴方の担任になる人間さ！」

元気のいい人だな：そう思っていると手を引かれて教室に向かう
私は教室の前で待たされた

「おはよう皆！今日は転校生がきたぞ！」

その一言で教室が静まりかえった

静寂を破ったのはヒカリの一言

「しかもその転校生、かなりのカワイコちゃんだぞ！」

教室からオオー！と野太い声が聞こえてくる

一葉はため息をついた

「じゃあ、入っておいで」

一葉は半分諦めていた

私ってそんな美人じゃないよ：

男子生徒A視点

ワクワクするぜ、どんな子がくるか：

入ってきた子に俺達は言葉を失った

腰まである白銀の髪はシルクのように輝いていて

ちょっと大きい目は紅色で綺麗だった

長くてスラリとした美脚はモデルのようだ

皆、転校生に魅入っていた

一葉視点

みんなどうしたんだろう

ポカーンと口を開けて私を見ていた

そして沈黙したのは3秒だけだった

男子生徒達が再び歓声を上げた

そして一葉に雪崩のように押しかけた

「メルアド教えて!」

「かわいい!」

「付き合ってるやついんの?」

「つか俺と付き合って!」

「ウホ、いい女、やらないか?」

「どびんむし」

と次々に声が聞こえてきた

(ひ、ひえゝ!)

一葉の悲鳴が心で響き渡った

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8395d/>

悪払い(エピソード一葉)

2010年10月28日08時11分発行